

県内経済とくらしむき

長崎県県民生活部統計課

〔1〕おもな動き

【推計人口】 …… 5月

平成27年5月1日の推計人口 1,376,647 人
世帯数 568,904 世帯

1 推計人口

平成27年5月1日現在の推計人口は、1,376,647人で、前月(1,374,337)に比べ2,310人の増加となった。

市部では佐世保市(1,112)、大村市(324)、諫早市(299)、長崎市(279)、五島市(129)、対馬市(79)、壱岐市(48)、島原市(47)の8市で増加し、平戸市(69)、西海市(62)、松浦市(48)、南島原市(27)、雲仙市(6)の5市で減少した。

郡部においては、時津町(140)、長与町(113)、東彼杵町(5)、小値賀町(5)の4町で増加し、佐々町(21)、波佐見町(16)、新上五島町(16)、川棚町(5)の4町で減少した。

自然動態は、出生数858人、死亡数1,377人で519人の減少、社会動態は、転入者数9,111人(県内転入を含む)、転出者数6,282人(県内転出を含む)で、2,829人の増加となった。

2 世帯数

平成27年5月1日現在の世帯数は、568,904世帯で前月(566,084)に比べ2,820世帯の増加となった。

(注)

異動人口推計 = H22国勢調査確定数 + 住民基本台帳(転入、転出、出生、死亡)

【賃金・労働時間・雇用(30人以上)】…3月

1人あたり現金給与総額 263,189円
対前月比 4.7%増加
対前年同月比 0.3%減少

1 賃金

3月の常用労働者1人当たりの賃金をみると、現金給与総額263,189円で、前月に比べ4.7%増加し、前年同月に比べ0.3%減少した。

現金給与総額を定期給与(きまって支給する給与)と特別給与(特別に支払われた給与)に分けると、定期給与は246,531円で、前月に比べ0.6%増加し、前年同月に比べ1.7%増加した。

特別給与額は16,658円で、前年同月に比べ、4,542円減少した。

2 労働時間

3月の常用労働者1人当たりの労働時間をみると、総実労働時間は161.1時間で、前月に比べ5.2%増加し、前年同月に比べ3.1%増加した。

総実労働時間を所定内と所定外に分けると、所定内労働時間は147.6時間で前月に比べ5.2%増加し、前年同月と比べ3.2%増加した。

所定外労働時間数は13.5時間で、前月に比べ4.7%増加し、前年同月に比べ2.0%増加した。

3 雇用

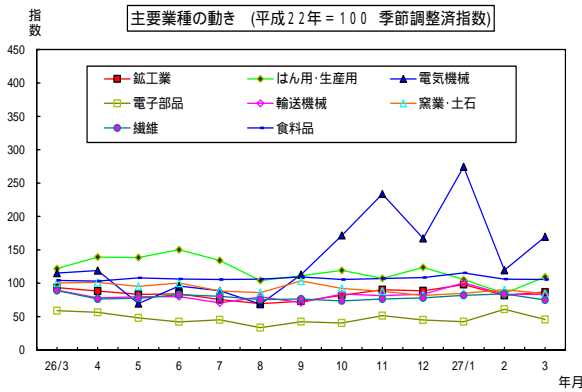
3月の常用労働者数は209,976人で、前月比は1.1%減少し、前年同月に比べ1.6%減少した。

【鉱工業生産指数】……………3月

平成27年3月の鉱工業生産指数

(平成22年=100)

区分	季節調整指数	前月比(%)	原指数	
			前月比	前年同月比
長崎県	86.8	6.2	87.2	4.7
九州	104.7	1.2	108.7	2.0
全国	98.1	0.8	108.1	1.7



平成27年3月の鉱工業生産指数は、季節調整済指数が86.8で前月比は6.2%の増、原指数は87.2で、対前年同月比は4.7%の減となった。

業種別にみると、電気機械工業、はん用・生産用機械工業、輸送機械工業など5業種が上昇し、電子部品・デバイス工業、繊維工業、窯業・土石製品工業、食料品工業など8業種が低下した。

主な上昇業種

業種	前月比(%)	前年同月比(%)	上昇に寄与した主な品目
電気機械工業	41.8	68.5	交流発電機
はん用・生産用機械工業	29.4	16.1	交流発電機
輸送機械工業	0.1	3.9	修繕船

主な低下業種

業種	前月比(%)	前年同月比(%)	低下に寄与した主な品目
電子部品・デバイス工業	25.1	21.0	半導体集積回路
繊維工業	11.1	14.7	織物製外衣
窯業・土石製品工業	6.5	12.5	生コンクリート
食料品工業	0.7	2.9	缶詰類

(注) 前月比は季節調整済指数の対前月増減率、前年同月比は原指数の対前年同月増減率のことである。

【長崎市消費者物価指数】…………… 4月
 総合指数(H22=100) 103.3
 対前月比(%) 0.4
 対前年同月比(%) 1.0

平成27年4月の長崎市の消費者物価総合指数は、平成22年を100として、103.3である。

前月比は、0.4%の上昇で、上昇要因は「住居」の+0.8%、「家具・家事用品」の+2.0%、「被服及び履物」の+1.1%であり、主な下落要因は「交通・通信」の0.2%である。

前年同月比は、平成27年1月は+2.1%、2月は+2.4%、3月は+2.4%と推移した後、4月は1.0%の上昇であった。

また、生鮮食品を除く総合指数は103.1であり、前月比は0.5%の上昇、前年同月比は0.7%の上昇であった。

(前月との比較)

上昇した費目

食料	+0.2%
住居	+0.8%
家具・家事用品	+2.0%
被服及び履物	+1.1%
保健医療	+1.1%
教育	+0.8%
教養娯楽	+0.1%
諸雑費	+0.6%

下落した費目

光熱・水道	0.1%
交通・通信	0.2%

【家計(長崎市・勤労者世帯)】…… 4月

消費支出(一世帯当たり) 329,174円
 前月比 287,428円(14.5%増)

平成27年4月の長崎市・勤労者世帯(農林漁家世帯を含む)の消費支出は329,174円で、前月比14.5%の増。

平均消費性向(可処分所得に占める消費支出の割合)は106.6%であった。

主な支出内容	支出額(円)	前月比(%)
食料	66,993	3.7
住居	19,718	23.9
光熱・水道	26,410	14.1
交通・通信	39,841	3.7
教養娯楽	23,452	24.6

(注) この調査は全国調査のため、長崎市における調査世帯数が少なく、結果が大きく変動することがあります。「長崎市の勤労者世帯の家計の平均」と考えず参考値として利用ください。